

起業プロジェクト

●グローバル人材

PBL起業班

岸渕

佐藤

島田

藤山

- 事業を作るにせよ、
持続可能性を高める必要がある。

そのためには昨今注目されているSDGs（持続可能な開発目標）を考える必要あり。
今ではSDGsを考慮しない方がリスクとまで言われている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



1 貧困をなくそう

(貧困)



2 飢餓をゼロに

(飢餓)



3 すべての人に健康と福祉を

(保健)



4 質の高い教育をみんなに

(教育)



5 ジェンダー平等を実現しよう

(ジェンダー)



6 安全な水とトイレを世界中に

(水・衛生)



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

(エネルギー)



8 働きがいも経済成長も

(成長・雇用)



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

(イノベーション)



10 人や国の不平等をなくそう

(不平等)



11 住み続けられるまちづくりを

(都市)



12 つくる責任つかう責任

(生産・消費)



13 気候変動に具体的な対策を

(気候変動)



14 海の豊かさを守ろう

(海洋資源)



15 陸の豊かさを守ろう

(陸上資源)



16 平和と公正をすべての人に

(平和・公正)



17 パートナーシップで目標を達成しよう

(パートナーシップ)





12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する。

- **12.4**

2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質や全ての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。

- **12.5**

2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

➤ 環境問題

ゴミ・リサイクル問題に注目

『一般廃棄物の排出及び処理状況など(H30)』

- ・ ごみ総排出量は4,272万トン（東京ドーム約115杯分）、1人1日当たりのごみ排出量は918グラム。
- ・ ごみ総排出量、1人1日当たりのごみ排出量ともに減少。
- ・ 最終処分量は前年比0.6%減少。リサイクル率も減少。

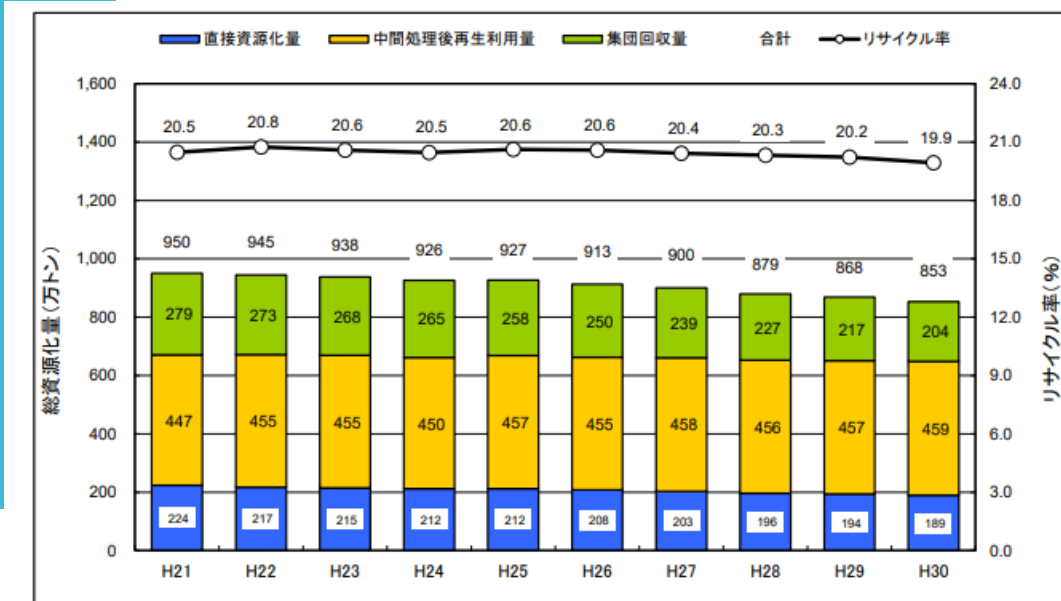


図-7 総資源化量とリサイクル率^{注10)}の推移

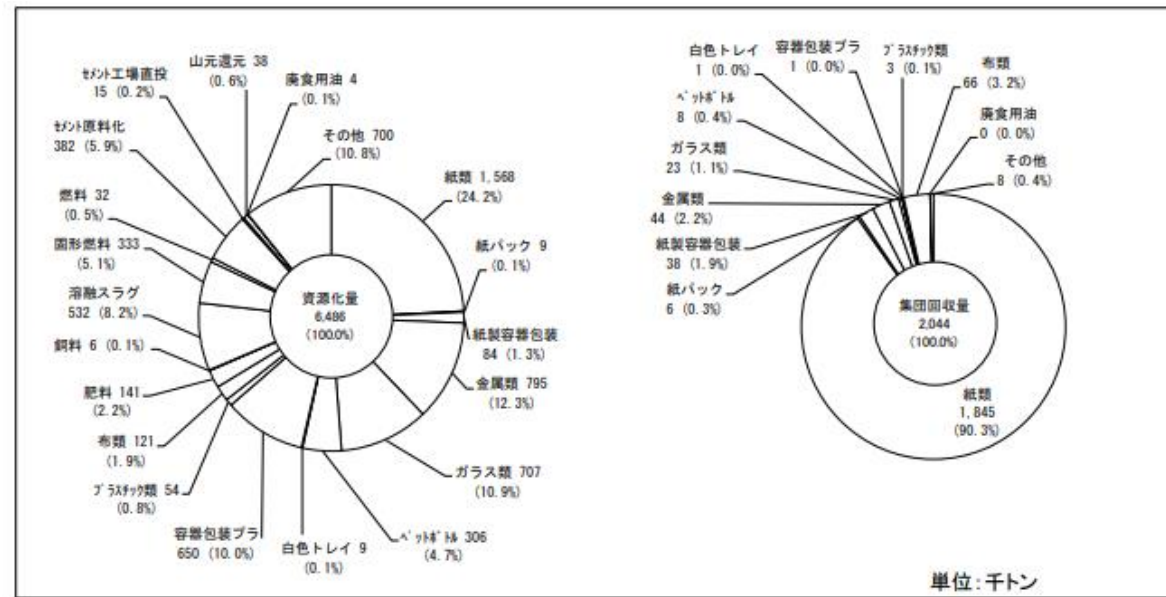


図-6 資源化量の品目別内訳

リサイクルできるものがまだまだ リサイクルできていない現状

しかし、資源を集めるにしても、分別のごみ箱を設置するだけでは今までと変わらない。

(分別することを目的としているため、めんどくさがる人もいる)

分別という行為を第一の目的にするのではなく、第二の目的とする。

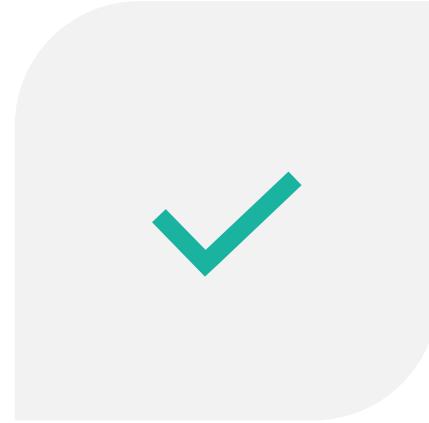
私たちの目指す社会(理念)

▶ 持続可能なエコ社会

リサイクルをもっと身近に

人々が無意識にゴミの分別ができる社会

事業内容



【参考】
イギリスの環境保全団体
「Hubbub」

1. 投票型ゴミ箱の設置

事業内容

「Hubbub」 タバコの吸い殻の投票型ゴミ箱

- ・ ポイ捨て削減キャンペーンで企画された投票ごみ箱
- ・ 設置したロンドンのサットン地区では、ポイ捨てタバコの量が46%も削減された
- ・ 英国内だけでなく世界中から注目され、初年度だけで21カ国で約560個も販売された

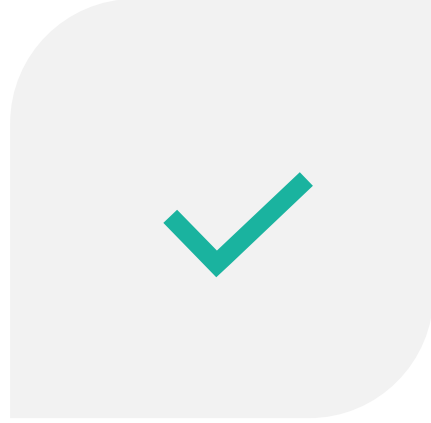


➤ スタバのSNS戦略の応用

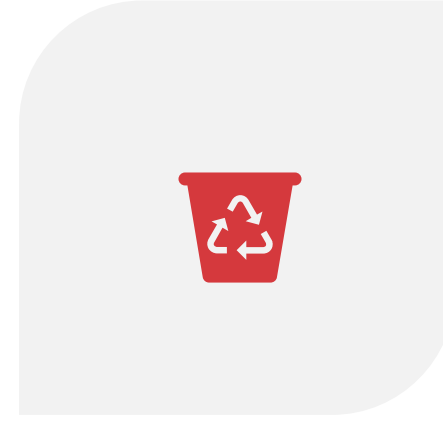
⇒ いいねやリツイートが顧客の声となっている

同じようにごみの分別によって顧客の声が分かるように、投票型のごみ箱を設置

顧客の声が聞ける + ごみの分別の推進



1. 投票型ゴミ箱の設置



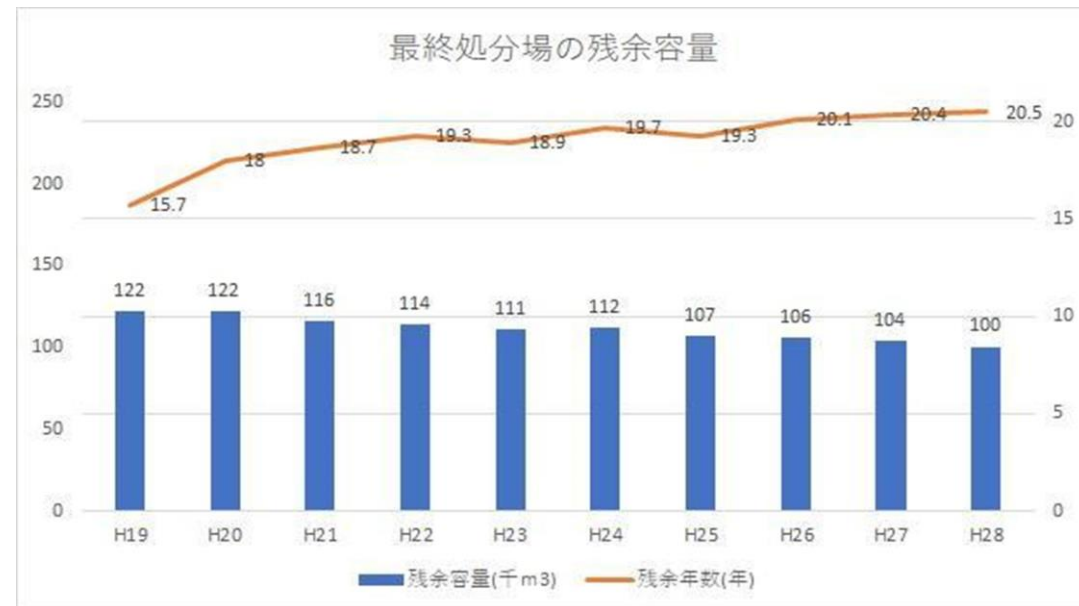
2. 集まった資源をリサイクル

事業内容

事業を通して解決したい問題①

「埋立地がなくなる！？を解決」

- ・世界的にごみ問題への意識が高まっている中、日本はリサイクル率が低い（OECD34の加盟国の中で下から5番目のリサイクル率）
→その変わり焼却とエネルギー回収を行っているが、焼却によって発生した埋め立て地



事業を通して解決したい問題②

「近い未来へのプラットフォームづくり」

- ・ EUなどは家庭ごみ（生ごみ）などを回収してバイオ燃料の意識が高まっている
 - 環境への意識が高まっている現状
 - 日本では、バイオエネルギーの意識が低いですが、数年後海外からバイオエネルギーの概念が流入してきた場合、投票型ごみ箱を通して、意識的にもシステムの的にも速やかにごみを回収できるようすることが可能になる。

1. 投票型ゴミ箱の設置

どこに？

誰をターゲットとするのか？

どのように？（実施期間など）

設置場所 と ターゲット層

- 第一段階…投票型ゴミ箱を認知してもらうために、不特定多数の人が集まる場所
公園(面積の広い)、観光地、
イベント会場、バス停
- 第二段階…投票内容(どの年齢層の意見が聞きたいか)に応じた場所
大学、病院
- 第三段階…集めるリサイクル資源に応じた場所

2. 集まったものをリサイクル

何を？

どのようにリサイクルに繋げる？

回収する資源

- 第一段階…回収しやすく比較的換金率が高い資源
アルミ・スチール缶、ペットボトル
- 第二段階…場所に適応した資源
- 第三段階…どれくらい集まるか未知数な資源

実際の連携先の 具体例

- 大学→主に私立の学校と提携
 - ・オープンキャンパス等の入学希望者に対するPRが可能
 - ・大学パンフレットなどの資料に載せることで予め入学希望者に対して認知させることが可能
- 企業が拡大していけば国公立にも展開
 - 私立ではないのでハードルはかなり高い。

実際の連携先の 具体例

●観光地→都市部と郊外でのメリットの違い

- ・都市部→ポイ捨てやゴミ問題の解決

例)富士山 世界自然遺産への登録を目指していたが周りの施設や登山者のポイ捨てが問題で自然遺産としての登録ができなく文化遺産としての登録となってしまった。

- ・郊外→集客効果のあるデザイン性にする

例)ゴミ箱には見えないデザインなどの提案やゴミ箱と連携させた集客システム

実際の連携先の 具体例

● イベント会場→アーティストなどのライブなどで出るゴミを次回の開催イベントでのアンケート内容とする

例) 次の新曲のテーマなどが書かれたゴミ箱を設置し特定の回収を促すことでイベント会社の利益にもつながる。

最終目標

●誰もがわかる店舗での連携

例) コンビニや有名チェーン店

→世間から認知されることで大手企業との連携とリサイクル資源の大量確保。また連携企業の利益増加。

実行プラン

①事業立ち上げ

- ・ 資金確保
- ・ 人材確保
- ・ 協力者(スポンサー)募集
- ・ 営業計画(提携・連携する企業の調査、検討)

①営業

- ・ 企業への営業活動(事業契約)
- ・ 事業の宣伝、広告

②実施準備

- ・ 連携企業とアンケート内容、設置場所、連携・実施期間、ゴミ箱のデザインなどの決定
- ・ 設置場所の管理者に交渉し、許可を得る(必要であれば手続も)
- ・ 設置場所に応じて回収資源の決定

③実施

- ・ 資源を定期的に回収し、保管する

④実施後

- ・ 企業へアンケート結果を報告
- ・ リサイクル業者へ回収資源を売却

メリット

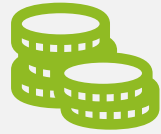
- 連携する企業
 - ・企業のPR、広告
 - ・環境事業のアピール
 - ・投票で顧客の意見を知ることが出来る
- 設置場所の管理者
 - ・ポイ捨てのやゴミ問題の緩和
 - ・ゴミ回収、リサイクル事業の効率化
- リサイクル事業者
 - ・今まで未回収だった資源の確保

收益性

どのように
して収益を
得るのか？



広告収入



スポンサー収入



回収したゴミのリサイクル
収入

• 広告収入

企業と連携し、企業が考える投票内容の投票型ゴミ箱を設置することでその企業から広告費を得る

〔例〕スターバックスと連携



企業・企業の取組を知る

捨てる（投票）



◆新商品について
青：商品A 赤：商品B
どちらがいいか？



・スポンサー収入

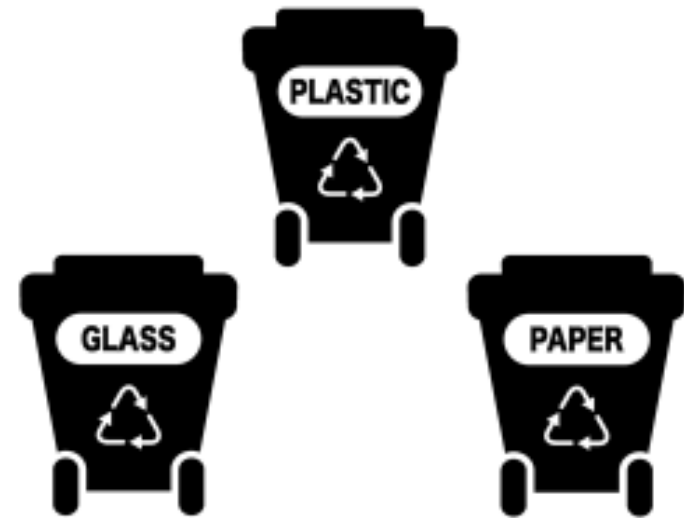
この事業そのものに対して支援してくれる団体から得る



スポンサー
になる



環境・リサイクル事業



環境事業に関心
理念・事業内容に共感

・回収したもののリサイクル収入

リサイクル可能な資源を回収し、回収したものをリサイクル事業者に売却して得る



資源の売却



リサイクル事業者



起業案 まとめ

- 持続可能なエコ社会を目指して
- 投票型ゴミ箱の設置と回収資源のリサイクル事業
- 三段階に設定して事業を展開していく
- ゆくゆくは事業の収益を他の環境への取り組みに繋げる

【参考】

- ・ グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

<https://www.ungcjn.org/sdgs/goals/goal12.html>

- ・ 環境省

<http://www.env.go.jp/press/107932.html>

- ・ Hubbub HP

<https://www.translatetheweb.com/?from=en&to=ja&ref=SERP&refd=www.bing.com&dl=ja&rr=UC&a=https%3a%2f%2fwww.hubbub.org.uk%2f>

- ・ Think the Earth

<http://www.thinktheearth.net/jp/thinkdaily/news/art-design/1301hubbub.html>